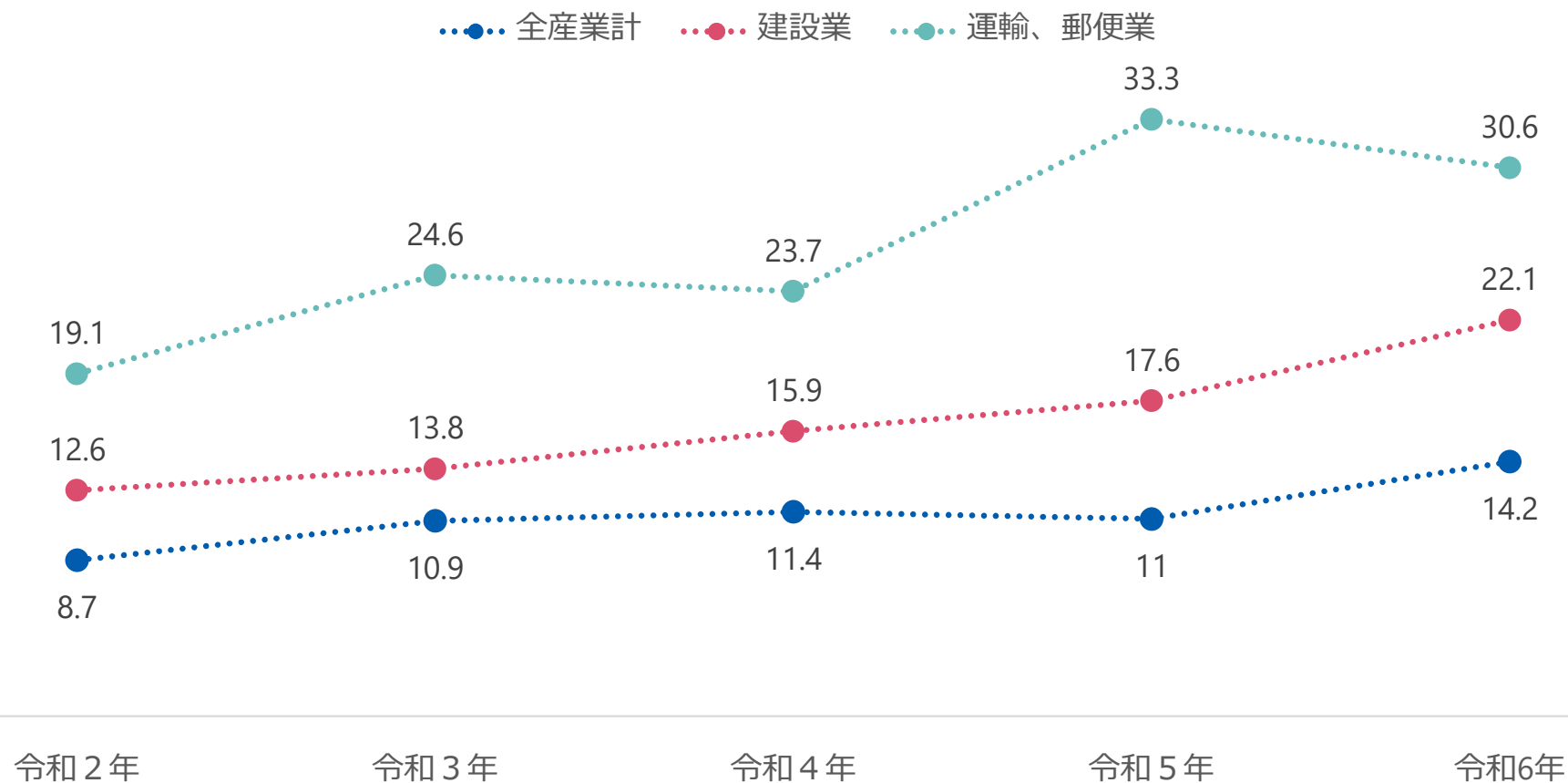


トラック運転手の労働時間等の現状と取組について

山梨県内の運輸業の時間外労働時間数の現状

全産業で一番時間外労働時間数が長いのは、運輸・郵便業。ただし、令和6年の時間外労働については、全産業では増加傾向にあるものの、運輸・郵便業においては、減少している。

時間外労働時間数について（各月／時間）

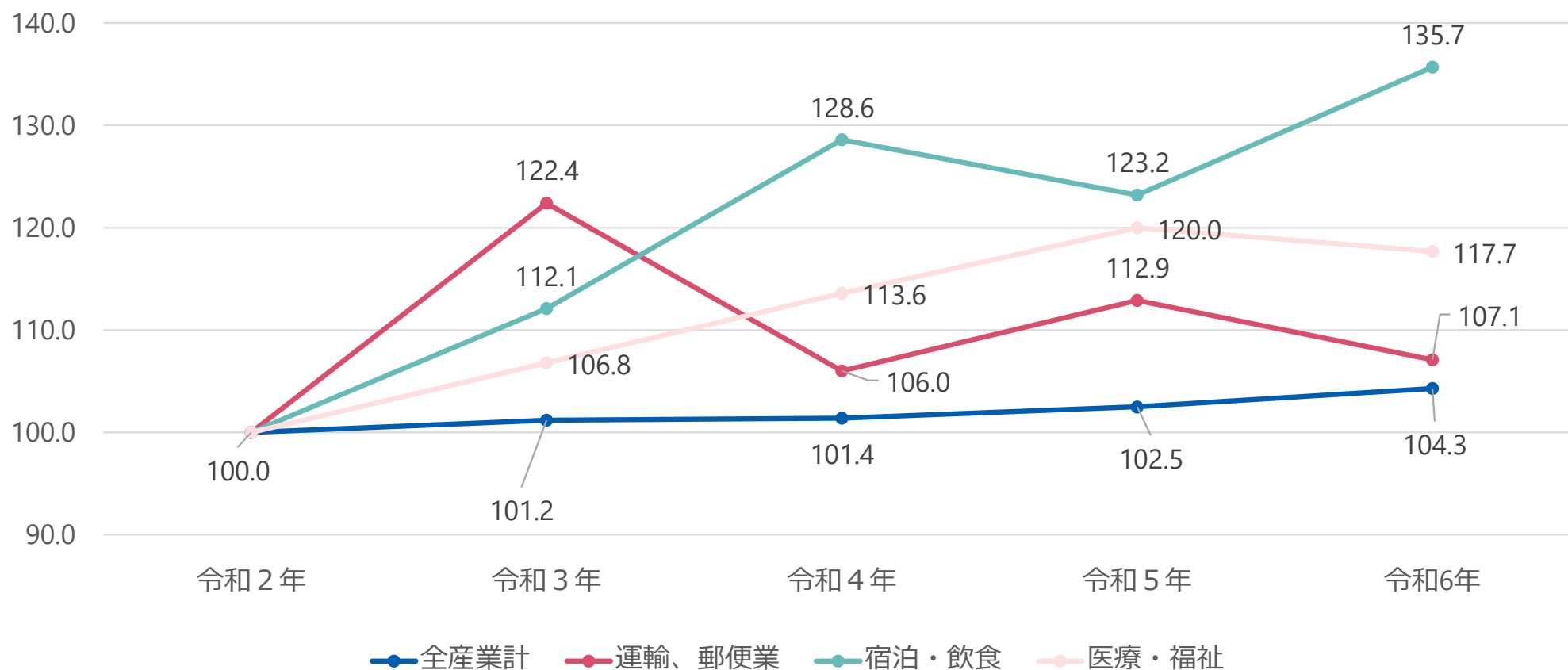


毎月勤労統計調査 山梨県 事業所規模5人以上の所定外労働時間数より抜粋。
グラフは、事務局作成。

山梨県内の時間外労働時間数の現状（増加率） （※令和2年を100とした場合の増加率）

ここ5年の時間外労働時間数は、全産業で見れば、ほぼ横ばい。運輸業・郵便業は、微増。時間外労働が大きく増えている業種は、宿泊・飲食業、医療・福祉業であった。インバウンド、人手不足など、外的要因の影響も大きいと考えられる。

時間外労働時間数について（増加率）



毎月勤労統計調査 山梨県 事業所規模5人以上の所定外労働時間数より抜粋。
グラフは、事務局作成。

トラック運転者の労働時間の現状

山梨労働局 トラック事業者自主点検

山梨労働局 トラック事業者自主点検（令和6年度）



山梨労働局 トラック事業者自主点検のご案内（令和6年度）

山梨労働局労働基準部監督課では、トラック事業者向けに労働時間等に関する自主点検を行っています。自主点検の案内は、郵送にて送付しておりますが、下記QRコード（または[申込フォーム](#)）から回答することも可能です。質問項目は少なく、簡単に回答できる内容となっておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。ご不明点がございましたら、055-225-2853（監督課）に連絡をお願いします。



令和6年度 トラック事業者 自主点検

振出番号（依頼文書右上に記載されている6桁の番号です）	<input type="text"/>
事業場名	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
常時使用する労働者の人数（パート・アルバイトを含めます。）	<input type="text"/> 人
36協定（時間外・休日労働に関する協定）の届出について	<input type="checkbox"/> 過去1年以内に36協定を届出している <input type="checkbox"/> 過去1年以内に36協定を届出していない
過去1年間で、最長の1カ月当たりの時間外及び休日労働時間数（1人あたり）	<input type="text"/> 時間/1カ月
過去1年間で、最長の荷待ち時間	<input type="text"/> 時間/1回
その荷主名（※記載は任意です。また、相手方に御社の情報が提供されることはありません。）	<input type="text"/>
健康診断（過去1年間の実績）	<input type="checkbox"/> 2回以上健康診断を実施している <input type="checkbox"/> 1回健康診断を実施している <input type="checkbox"/> 健康診断を実施していない

※ 入力に当たっての留意点

- 文字化けを防ぐために、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。
- 固定電話の場合は、市外局番から記入してください。
- 内容確認画面で入力内容に間違いがないか確認いただき、内容確認ボタンをクリックしてください。

内容確認

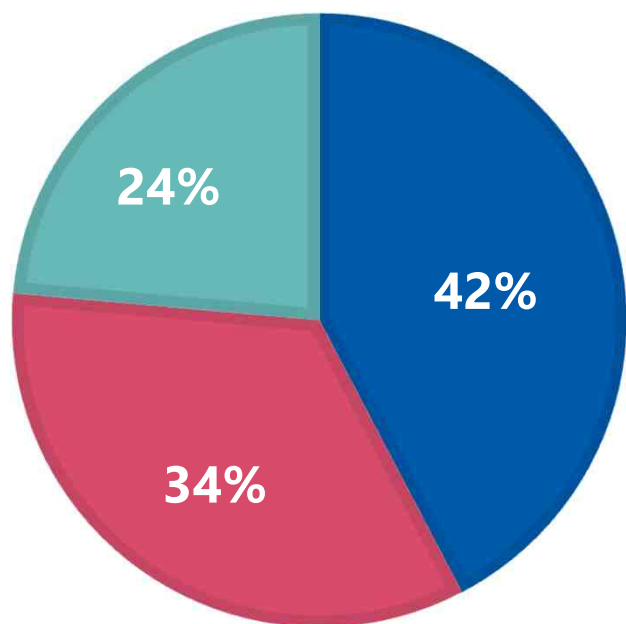
トラック運転者の労働時間の現状

自主点検

- 県内387事業場に送付し、303事業場から回答（回収率：82.8%）
- 30人以下の事業場が全体の4分の3であり、いわゆる中小企業が多くを占めている。
- 多くの事業場は、1年以内に36協定（時間外労働・休日労働に関する協定届）を届出ている。

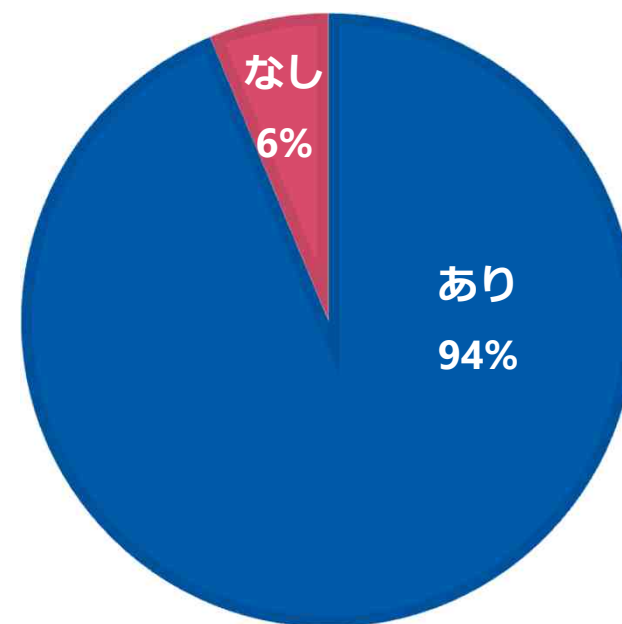
事業場の規模

■ 10人以下 ■ 10人超30人以下 ■ 30人超



1年以内の36協定の届出

■ あり ■ なし



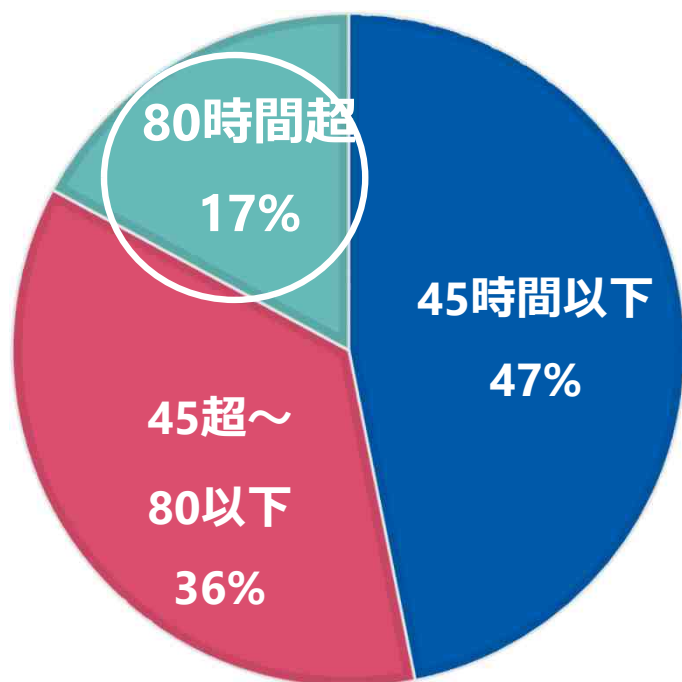
トラック運転者の労働時間の現状

サマリー

- 過労死ラインである、80時間を超える時間外労働が行われている事業場が、17%にのぼっている。
- また、80時間を超える時間外労働が行われている事業場の6割は、30人未満の事業場である。

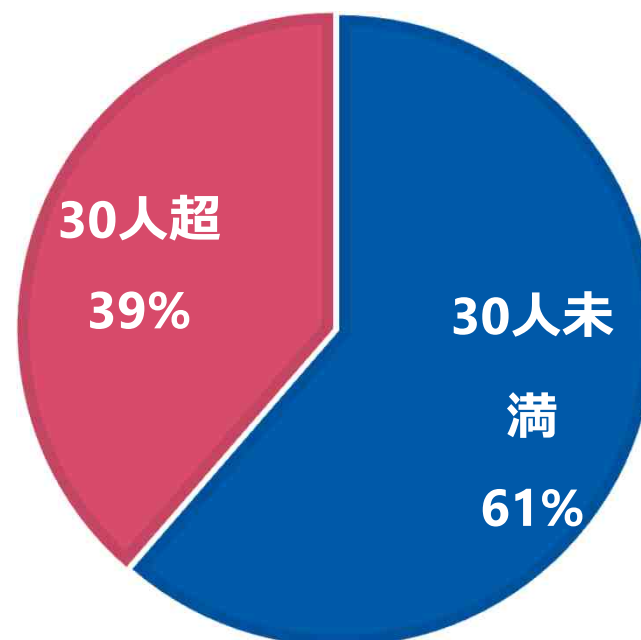
最長の時間外労働時間数

■ 45時間以下 ■ 45超～80以下 ■ 80時間超



80時間超の労働者がいる事業場の割合

■ 30人未満 ■ 30人超



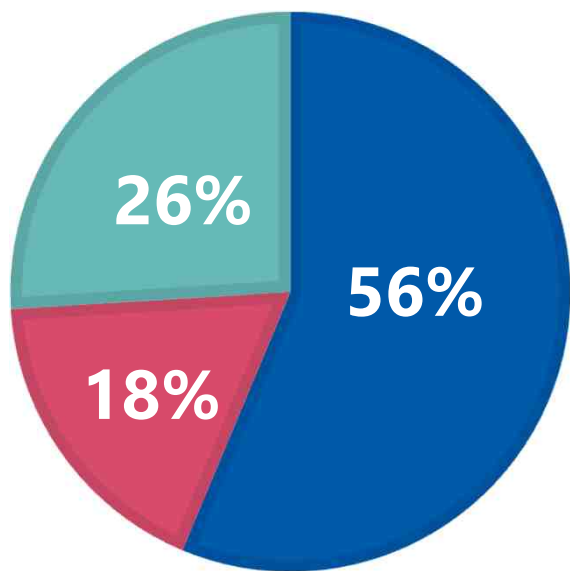
トラック運転者の労働時間の現状

自主点検

- 2時間を超える荷待ち時間があった事業場、26%に上っている。最長の荷待ち時間は、10時間。
- ほぼ全ての事業場は、健康診断を実施している。

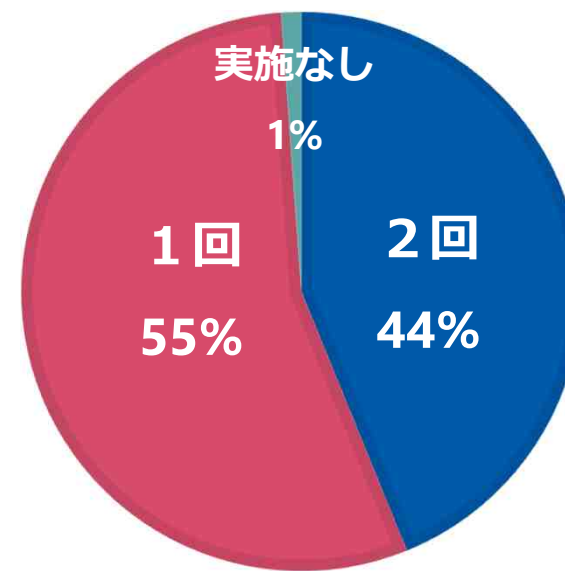
荷待ち時間

■ 1時間以下 ■ 1時間～2時間 ■ 2時間超



健康診断の実施回数

■ 2回 ■ 1回 ■ 実施なし



自主点検を受けた今後の対応

- 違反の可能性が高い事業場に対しては、監督指導を実施。
- 違反の可能性が低い事業場（主に中小規模の事業場）に対しては、集団指導（説明会）を実施。

監督実績の概要

概要：依然として高い違反率となっている。特に、労働時間、年次有給休暇に関する違反率が高い。

監督実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
監督件数	31	36	46	28	30
違反率	83.9%	91.7%	95.6%	92.8%	86.6%

主な違反条文

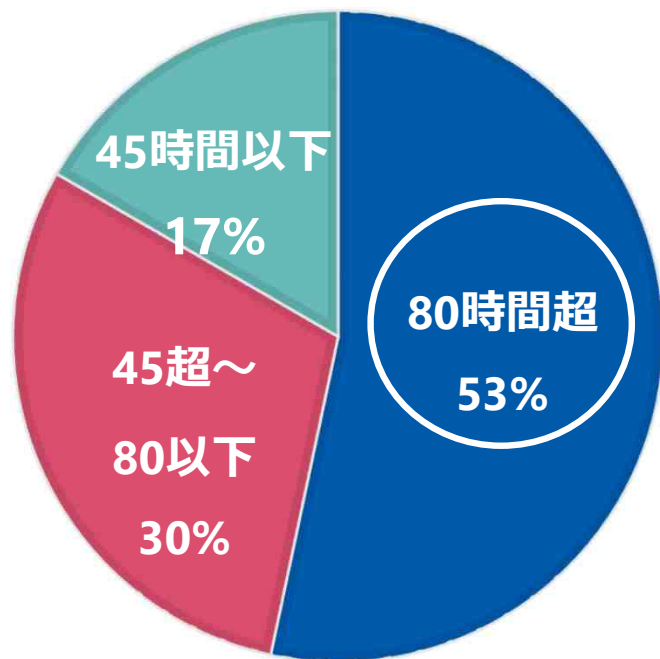
	労働時間 (週)	労働時間 (日)	割増賃金 (時間 外・休日)	割増賃金 (深夜)	年休の時 季指定付 与	年休管理 簿	賃金台帳	総拘束時 間	最大拘束 時間	休息期間	最大運転 時間	連続運転 時間
令和5 年度	18	18	5	5	14	6	11	10	11	11	13	15
令和6 年度	11	12	7	1	10	4	6	9	10	8	11	10
令和7 年度	20	20	5	1	8	4	3	13	14	8	15	8

監督実績の概要

概要：今年度は、80時間を超える時間外労働・休日労働を行っている事業場の割合が高い。

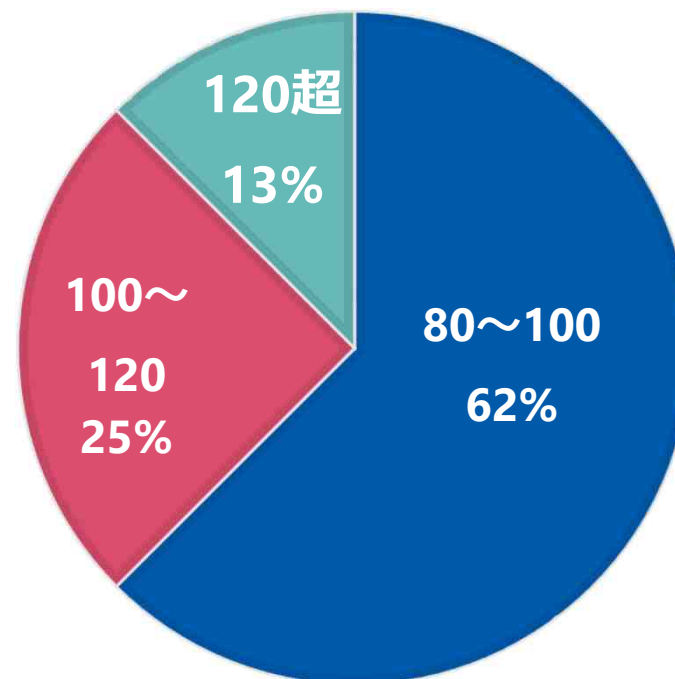
最長の時間外労働時間数

■ 80時間超 ■ 45超～80以下 ■ 45時間以下



最長の時間外労働時間数

■ 80～100 ■ 100～120 ■ 120超



山梨労働局の取組

監督指導等の実施

- 労働関係法令の違反の可能性が高いところに対して、監督指導を実施。
- 一定水準以上の改善基準違反等については、国交省運輸支局に通報を行っている。
- また、年間数件、運輸支局との合同監督を実施し、次年度も実施予定。

集団指導

- 各労働基準監督署で労働時間、改善基準などの説明会を開催（今年度6回）。
- トラック協会のご協力をいただき、会員企業に対して、同様の説明会を開催した（昨年度）。

周知活動

- 労働時間・支援班による、荷主に対する要請を実施（今年度85件）。
- 自動車運転者の長時間労働の改善に向けたポータルサイトの開設

